

「高御位山」を火災から守ろう！

(加古川市消防団及び兵庫県消防防災航空隊との連携訓練)

主催	加古川市中央消防署
日時	令和7年2月16日(日)9時30分から12時30分まで
場所	加古川市志方町成井 高御位山、奥の池周辺及び山池西側空地 加古川市志方町原 加古川市立志方西小学校
内容	春季全国火災予防運動を迎えるにあたり、加古川市最高峰であり、別名磨富士とも呼ばれる「高御位山」において、消防職員、消防団員及び兵庫県消防防災航空隊が連携して林野火災訓練を実施します。 訓練想定は、高御位山15丁付近から出火し、周囲へ延焼拡大しているというものです。地上からは、消防職員及び消防団員が協力し、高御位山のふもとにある奥の池から山頂付近まで消防ホースを延長し、放水活動を行います。また、兵庫県消防防災航空隊のヘリコプターについては、高御位山上空からの情報収集のほか、加古川市立志方西小学校のグラウンドを離着陸場に設定し、高御位山15丁への物資輸送を行います。 (初めて・恒例・〇回目)
対象(参加者)	加古川市中央消防署員 58名 加古川市消防団員 30名(10名×3分団) 兵庫県消防防災航空隊員 6名 計 94名
定員	なし
参加費	なし
申込先・方法	なし
目的・背景 その他	加古川市、高砂市にまたがり親しまれている高御位山は、身近な低山の登山コースとして多くの登山客が訪れています。この訓練は、高御位山を火災から守るため、関係機関と連携して実施するものです。
市ホームページ	掲載済み・ <u>掲載予定</u> ・掲載しない
広報かこがわ	〇月号に掲載・〇月号に掲載予定・ <u>掲載しない</u>